

環境規制物質の 受託分析サービス

RoHS や TSCA 等の有害物質規制法の改正に伴い、
各物質の含有量把握・管理の必要性が増大しています。
弊社では、お客様の各種環境規制物質分析におけるコスト削減に貢献するため、
蛍光X線分析装置・加熱脱離質量分析計（フタル酸エステル類スクリーニング検査装置）
などの製品やアプリケーション開発で培ったノウハウを活かし、各種環境規制物質の
スクリーニング受託分析サービスを開始しました。
定期的に外部へ環境規制物質の分析を依頼されているお客様や、
保有装置が老朽化しているものの、早期更新が難しいお客様は、
弊社による分析コンサルティングも含めた本サービスを是非ご活用ください。



RoHS1/RoHS2
改正 TSCA(PIP3:1)
などに対応

スクリーニング分析内容

名称 (略号)	化合物質名称 (略号)	測定方法	備考
RoHS指令6物質	Cd,Pb,Hg,Cr ⁶⁺ ,PBBs,PBDEs	蛍光X線分析 (IEC62321-3準拠)	Cr ⁶⁺ については全Cr、 PBBs・PBDEsについては全Br
RoHS指令10物質	Cd,Pb,Hg,Cr ⁶⁺ ,PBBs,PBDEs, DEHP,BBP,DBP,DIBP	蛍光X線分析 (IEC62321-3準拠) 加熱脱離質量分析	DBP/DIBP、DEHP/DNOPは合計値
RoHS指令 鉛マッピング	Pb	蛍光X線分析 マッピング測定	基板最大サイズ 250 mm × 200 mm、段差20 mm以内
RoHS指令 鉛	Pb	蛍光X線分析 (マッピング測定オプション)	マッピング測定で鉛が検出された場合 のピンポイント分析
フタル酸エステル類4物質	DEHP,BBP,DBP,DIBP	加熱脱離質量分析	DBP/DIBP、DEHP/DNOPは合計値
PFOA(パーフルオロオクタン酸)規制	PFOA	LC-MS	試料5gを溶媒抽出
TSCA規制 PIP(3:1) リン酸トリスイソプロフェニル	IPTPP(CAS.68937-41-7)	蛍光X線分析	Pとしての真空条件での測定 PIP(3:1)換算として検出

※測定結果については、別途定める弊社試験報告書のフォーマットにより報告いたします。

※試験報告書は、あくまでも依頼試料そのものに関する測定結果(定量値等)を報告するものであり、お客様における同等の製品全てに対して測定対象物質の含有有無、測定値を保証するものではありません。

※RoHSは、「Restriction of the use of certain hazardous substances in electrical and electronic equipment」の略称です。

※TSCAは、「Toxic Substances Control Act」の略称です。

スクリーニング 検査料金

お問い合わせ
ください。

標準納期

受注後
14営業日

※営業日：土曜、日曜、国の祝祭日、年末年始
及び、弊社の休日を除いた通常稼働日。
※ご依頼頂いた試料、分析項目の内容によっ
ては上記納期を変更させていただく場合がございます。

試料について

フタル酸エステル類の分析をご依頼の際
には、各試料をアルミホイルなどで包
み、ビニール袋や紙袋に入れて送付いた
だけますようお願いいたします。

・試料量：1 測定あたり 5g 程度

分析項目によっては 1 検体の試料量は異なります。
詳細はお問い合わせください。

お見積・お申し込み

株式会社日立ハイテクネクサス
デジタルサプライチェーン推進部
担当：工藤
kenichiro.kudo.we@hitachi-hightech.com
電話番号：080-6769-9023



試料に関するお願いと注意点

お預かりできない試料について

次の試料はお預かりできません。

- ・劇物、毒物、危険物を含有する試料

次のような試料は測定することができません。

- ・部品の分解等を伴う試料
※軽微な分解は可能ですが、別途料金が発生します。
- ・液体、ペースト試料

分析対象物質の測定可否については、日立ハイテクサイエンスへお問い合わせください。

測定対象例と送付方法について

測定試料は、以下例のように予めお客様にて分解をお願いいたします。
対象を1か所ずつ測定いたします。(フタル酸エステル類検査の場合)

サンプル準備例（フタル酸エステル類）

1. 試料をカットします。
2. カットした試料をアルミホイルなどで包み、ビニール袋や紙袋に入れます。

※フタル酸エステル類の検査が無い場合は直接ビニール袋などに入れてください。

3. 袋に試料の番号を記入します。

4. 注文書に必要事項を記入します。

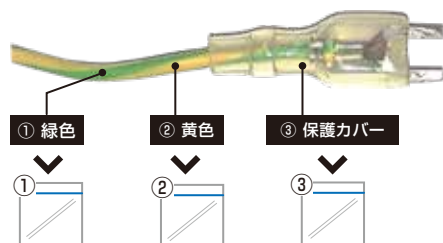
- ・試料番号：袋に記載した番号
- ・試料名：カット部分の名称
- ・測定部位：カット・分解ができなかった場合、記載してください。
- ・色：カット部分の色
- ・測定部位材質：カット部分の材質

試料の色が同色で、同じ素材・材料と証明される場合は、1か所のみ測定となります。
部品の分解ができない場合は、その全ての試料番号を袋に記載してください。

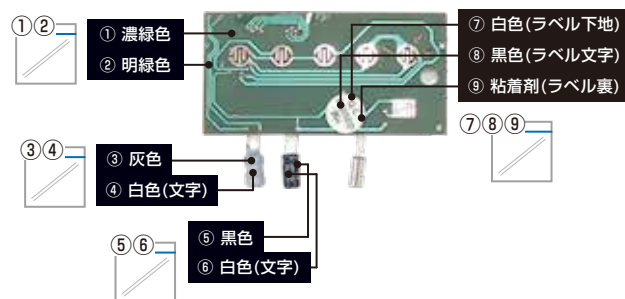
<注文書記入例>

試料番号	試料名	測定部位	色	測定部位材質	備考
①	基板		濃緑		
②	コンデンサ絶縁部	印刷文字	白		
③	ラベル	(表)下地	濃青		

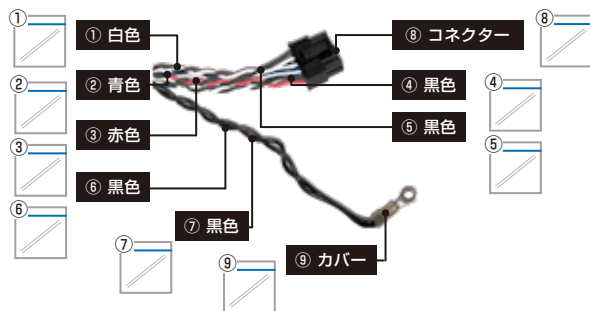
例1 ケーブル(測定:計3か所)



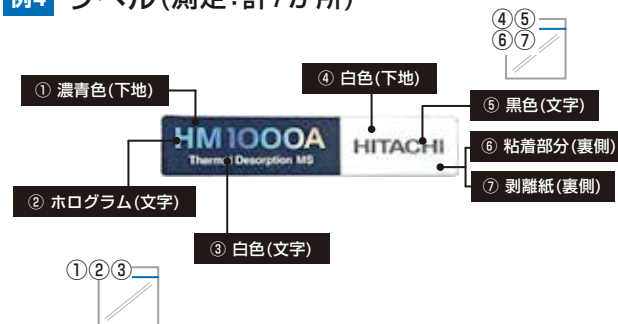
例2 基板(測定:計9か所)



例3 ケーブル(測定:計9か所)



例4 ラベル(測定:計7か所)



■ お問い合わせはこちら

 株式会社 日立ハイテクサイエンス

サービスソリューション本部

分析サービス部 分析サービス二課 HMサービス担当

〒104-0041 東京都中央区新富二丁目15番5号RBM築地ビル

<https://www.hitachi-hightech.com/hhs/support/service/maintenance/>

※フリーコールのロゴはKDDI株式会社の日本における登録商標です。

Webサイト
QRコード



E-mail

hhs-rohs-ana.fy@hitachi-hightech.com

フリーコール

0120-513-522

FAX

03-3523-1185